

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

春季近畿地区高校野球

16日から県予選

3位までが近畿へ

春季近畿地区高校野球大会の県予選(具高野連主催)が16日から始まる。38校がトーナメントで競う。5月15日の決勝まで田辺市、上富田町、和歌山市の3会場で熱戦を繰り広げる。上位3校は近畿大会へ、ベスト4は夏の全国高校野球選手権和歌山大会でシード権を得る。

会場は紀三井寺球場(和歌山市毛見)、田辺スポーツパーク(田辺市上の山1丁目)、上富田スポーツセンター(上富田町朝来)の3カ所。田辺スポーツパークでは、16日午前9時から新翔―田辺工業の試合で開幕する。決勝は5月15日午後0時半から、3位決定戦は午前10時から、ともに田辺スポーツパークである。

延長12回を終えて同点の場合、13回からはタイブレーク制度を採用し、選択打順制で無死一、二塁の状況から攻撃を始める。

近畿大会は5月28日、紀三井寺球場である。今回は県内開催のため、県予選で優勝、準優勝、3位の高校が近畿大会に出場できる。大阪、京都、

兵庫、滋賀、奈良の各府県から8校でトーナメント戦をすらは予選優勝校が出場し、計る。

